



坂井市社協だより

2020 年
JANUARY
Vol.83

1 月

赤い羽根共同募金へたくさんの心温まる募金をお寄せいただきました。

Topics

- 新年のあいさつ P2
- 賛助会費お礼 P3
- 共同募金助成団体活動者紹介 P4
- 生活支援体制整備事業 P5
- 社協のサービス紹介シリーズ P6
- 寄付 地域の活動紹介 P7



この広報紙は赤い羽根共同募金の助成金を活用しています。



新年のごあいさつ



社会福祉法人 坂井市社会福祉協議会

会長 内田 正義

新年あけましておめでとうございます

旧年中は、本会業務の推進にご理解と多大なご支援・ご協力を賜り厚くお礼を申し上げます。

昨今の社会情勢は、少子高齢化に伴う人口減少や核家族化などが一層進展する中で、認知症高齢者や老々介護の増加、八〇五〇問題、更には引きこもりによる社会的孤立や経済的困窮者の増加、深刻化する子供の貧困・虐待問題等々、暮らしを取り巻く環境の変化により、地域における支え合いの機能が著しく低下し、多くの生活環境に影響を及ぼしております。

こうした課題を解決するには、地域共生社会を実現することが不可欠であります。

本会では、「住民の誰もが、住み慣れた地域で安心して生活を送ることのできる福祉社会」を築くべく、地域住民、ボランティアの方々、関係団体などのご協力を得ながら、関係機関、坂井市等とも連携・協働のもとに、福祉活動に取り組んでおります。これまでに、坂井市との協働のもと実施いたしておりますあらゆる困りごとを受け止める相談体制の充実を図るとともに、今後益々増加するであろう福祉課題に対応するため、社会福祉法人や社会福祉施設などとの地域における連携した取り組みの在り方や、高齢者等の権利擁護の観点から、成年後見の仕組みづくりなどを検討していくことの必要性も考えております。

日頃から、ご支援・ご協力を頂いております市民、町内会、まちづくり協議会、ボランティア、民生委員・児童委員、福祉委員、老人クラブ等関係団体や地域住民を含めた皆様には、さまざまな形で福祉活動に関わっていただいておりますが、地域における福祉に関する問題や課題を、皆様のやさしさと思いやりによって他人事ではなく自分のこととして受け止め、地域みんなが支え合うという「地域力」「近助力」が地域共生社会を実現する大きな原動力になるものであります。

本会といたしましては、地域福祉の一層の発展のため行政と連携・協働して、市民の皆さまと共に更なる努力を続けて参る所存でございますので、今後とも特段のご理解・ご協力を賜りますようお願いを申し上げます。新年のごあいさついたします。



じぶんの町を良くする活動に（地域助成）

共同募金は地域の活動に 役立てられます

ボランティアコーヒーいこい

三国町

月に5～6日（1人月1～2回1時間程度）三国町内の介護施設等でコーヒーを淹れながら心豊かな時間を提供しています。

活動のきっかけは、H26年広報掲載のコーヒー講座に参加したことです。スタート時は、メンバー5～6人であい愛センターでの活動でしたが、町内の施設から要望もあり、今では5ヶ所の介護施設に行かせていただいています。H28年にグループ化し、メンバーも20名になりました。各施設の利用者の方、働いておられる職員の方々より大変喜んでいただいています。

少子高齢化時代に入り、地域のつながりで少しでもお役に立てればとメンバーも大変やりがいを感じています。

昨年に続いて、赤い羽根共同募金活動も行い、メンバーの皆さんの協力のもと、熱心さと明るさで無理のない程度で地域のため、また自分のために継続していきたいと思っています。



ビューティークアボランティアグループ水仙

丸岡町

会長 東 はるお

主に坂井市や隣市の高齢者施設や地域のサロンに出向き、顔や手のマッサージを行っています。

当初は、「何するんやの。そんなことしたって。」と怪訝な顔をしていた人も、次に訪問すると「待っていたんや。今日は顔もしての。」と嬉しい言葉をもらいます。私達は、そんな喜びの言葉に支えられて活動しています。

少しでも多くの方に、ほっこりする気持ち良さを味わってもらえるように、会員皆で【笑顔とぬくもり】をお届けする活動を広げていきたいと思っています。



春江大好きプロジェクト

春江町

代表 木川 直美

子ども落語笑学校では、共同募金の助成を頂き、次のような活動をさせて頂いています。

①最近の子ども達はコミュニケーションが苦手なので、会話で成り立つ落語を学んで会話力をつけようと子ども落語笑学校を開講しています。

②落語笑学校受講生は、江戸落語真打の蛸気楼龍玉師匠から直接落語を学びます。

③受講生が学んだ落語を、地区の高齢者サロンや敬老会などで聴いて頂きます。

受講生は聴衆が笑ってくれると嬉しくて、もっと上達しようと新たな演目に挑戦します。



きべっこママお話ボランティアの会

坂井町

代表 武川ひろみ

きべっこママお話ボランティアの会は、坂井市の木部小学校に通う児童のお母さん方で作った会です。平成17年5月に活動をはじめて、今年で14年目になります。現在メンバー7名で、毎週、水・木曜日に木部小学校とすずらん保育園で読み聞かせの活動をおこなっています。

3年前からは、高齢者サロンにも活動の幅を広げ、楽しい時間を過ごさせていただいています。年に何度か行うお話会にはボックス話・パネルシアターなどを制作して喜んでもらっていますが、意外に製作費がかかるので継続して活動していくのに共同募金の助成金はとてもありがたいです。

どのメンバーも、お話を聞いている時の子供たちの好奇心いっぱいの顔見たさに活動を続けています。これからも喜んでもらうことを目標に頑張っていきたいと思っています。



人生100年時代をどう生きるか。

高齢になっても安心して暮らせる地域づくり

世界一の長寿国になった日本。人生100年時代に向けた取り組みが急務になっています。

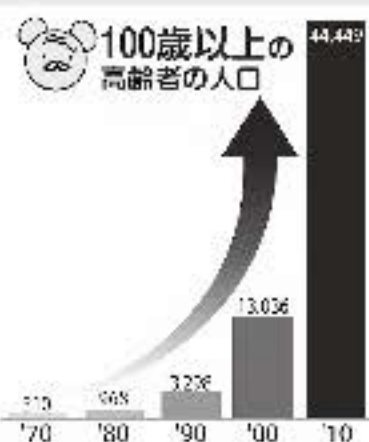
「100歳まで生きる」ことは特別ではない時代

日本は約40年前(1980年代)には、100歳以上の高齢者は1,000人以下(968人)でした。しかし、2012年にはその50倍の5万人を超え、今年は71,238人(前年比+1,453人)となりました。

海外のある研究では、2007年に日本で生まれた子どもの半数が107歳より長く生きると推計されています。

また、日本の高齢者の定義は65歳からですが、この時期は、定年を迎えたり、子育てを終え、自由に使える時間が増える頃ではないでしょうか？

もしも100歳まで生きると仮定すると、みなさんは残りの人生をどのように過ごしたいですか？



出典：厚生労働省

竹田地区を考える座談会 Theme

歳をとっても安心して暮らせる竹田地区

きっかけ

- 約20年前から「竹田陽だまりサロン」を介護予防通所事業として開始し、現在は、ボランティアただが中心となって住民の協力のもと運営をしています。
- しかし、寿命も延び、20年前とは利用される方の身体状況や活動内容も変わってきました。

取り組み

- 社会的に運動不足や認知症の方が増加している中で、他人事ではなく「自分自身の将来のため」介護予防活動として何が出来るか、地域の方々と話し合いをしました。

座談会のその後…

参加者は60～70代の方が多く、理想の居場所の検討は行ないましたが、現役で仕事や活動場所があり、現段階では具体化しないことにしました。

しかし、近い将来、仕事や活動場所がなくなった時に備え、今後も居場所づくりの課題を竹田地区内で継続して考えていく予定をしています。

「竹田陽だまりサロン」は、現状維持で運営中ですが、夏休みに高齢者と子どもの交流を企画するなど、現在の活動以外にも活動が広がっています。



あるといい居場所イメージ図

あいて来ればいい運動

何をしようか？皆で相談するのもいいね！

フリースペース
カフェ

お茶飲み場
お菓子もある

人と話すこと☆交流すること

～場所は～
ちくちくばんばん、
竹田コミセン、
水車、お寺 など…
その程度かえてもいい

住民のみなさんが描いた
自分たちが行きたい居場所のイメージ

～市社協では、「高齢になっても安心して暮らせる地域づくり」を応援しています。～

地域で、居場所づくりや何か活動をしたいという方、お気軽にご相談ください。

問い合わせ先：坂井市社協 地域福祉課 0776-67-0699

社協の訪問入浴は、入浴の効果が 充分得られるように、工夫しています。

対 象 者	介護保険の認定者と障がい児者で坂井市から利用許可を得ている方
所 要 時 間	訪問から退出まで 50 分程度
ス ペ ース	畳2～3枚分あれば十分
準 備 物	タオルと着替えのみ お湯の準備は不要



※イラストは株デベロより抜粋

～入浴をご利用のみなさまからのメッセージを紹介します～

障がいがあって呼吸器をつけているけど、湯船に浸かれています。髪もきれいになってとても喜んでいます。



家のお風呂は入れないし、外に出るのは面倒だし、お風呂が来てくれるのは助かるわ。

こんなこと誰が考えたんやろの～ありがたいの。



心と体が温まり、花が咲いたように家中が明るくなるんです。



母は入浴時間の女子トークを毎回楽しみにしています。



毎年の冬至の時期のゆず湯は最高にいいです!! 色んな工夫で、お風呂を楽しませてくれてありがとう。

ご利用を希望される方は、訪問入浴ステーション ☎ 67-5181 までご相談ください。

坂井市社会福祉協議会 正職員等募集

(令和2年4月1日採用)

- 募集内容**
- 訪問介護員 (正職員1名・常勤パート1名)
 - 看護師 (正職員1名)
 - 児童指導員、保育士または障がい児福祉サービス経験者 (常勤パート1名)
 - 相談支援専門員 (短時間パート1名)

応募締切 2月10日必着

詳細につきましては、下記問い合わせ先もしくはホームページをご確認ください。
問い合わせ先：坂井市社会福祉協議 ☎ 68-5070 総務課

寄付金

(令和元年11月1日～令和元年12月6日)

ありがとうございました

寄付金

坂井市立三国図書館	50,200 円
高山 昭雄	30,000 円
匿名 1件	1,000 円

(敬称略・順不同)

ふくし人☆バトン

卓球バレーとは、年齢、性別、身体に障がいのあるなしを問わずに、誰でも手軽に行えるという、まさにこれからの人生100年時代にぴったりの競技です。

いつもたくさんの笑顔があふれています。会員も募集中です。皆さんのご参加、心よりお待ちしております。

坂井市卓球バレー協会
会長 渡辺 竜彦



地区ふくしの会ご紹介



会員からのコメント

当ネットワークの特徴は、組織全体で取り組む見守りの方法を明らかにしたことです。会員によって、見守りのとらえ方が違います。そこで、見守りを次の3つに分類しました。

- ①散歩や買い物などの際に、郵便受けなどに新聞などが溜まっていないかなど外から確認する「緩やかな見守り」
- ②民生委員・児童委員などの「定期的な個別訪問」
- ③地域包括支援センター等の専門職による「専門的な見守り」

当ネットワークとしては、各会員に負担のかからない①の「緩やかな見守り」を実施することになりました。その中でも近年の異常な暑さの夏とか、台風襲来時には、「どうですか？」の一言の声掛けを行っていただけるような体制を目指していきたいと思います。

春西見守りネットワーク

地区名	春江町西部地区
人口	5,984人 (R1.11 現在)
高齢化率	25.65% (R1.11 現在)
組織構成	区長 15名 民生委員・児童委員(主任児童委員1名含む) 10名 福祉委員 32名
活動内容	見守りネットワーク会議 福祉マップづくり 見守り対象者慰問訪問 地域交流事業(行政区) 福祉講演会 等

あなたの町の集いの場

サロン名	おしゃべり広場 (三国町殿島区)
開催数	年7回
参加者数	約10名
主な取り組み	しゃべり場

ここがポイント!

「より身近な地域で、気軽に集う場が欲しい。サロン会場は遠い」という高齢者の声をきっかけに、福祉委員OBと民生委員・児童委員が集いの場を作りました。

このサロンは「福祉委員OB」が率先して居場所づくりをしています。「長く続けること」を参加者全員で確認し、みんなが負担にならないようにすることを意識して活動しています。

メニューなし、役割なし、みんながやりたいことを自由にする。それがこの「おしゃべり広場」です。



ほうじ茶ミルク寒



エネルギー 170 kcal
(1人分)

★材料 (1人分)★

牛乳	75cc
水	30cc
ほうじ茶	1.5 g
砂糖	7 g
寒天	0.25 g
黒蜜	好み

ほうじ茶はティーパックのものを袋から出して使うと細かく粉碎されているので抽出しやすいです。

寒天の量が少なめなので、好みの固さによっては量を増やすと良いです。

おじいちゃんおばあちゃんも
食べてニッコリ
障の郷デイサービスの
～超簡単！レシピ～

★作り方★

- ①鍋にすべての材料を入れて中火にかける。
- ②あまり沸騰させ過ぎないように、混ぜながら2～3分ほうじ茶を煮出す。
味をみて好みの濃さにする。
- ③好みの色と味になったら混ぜながら粗熱をとる。
- ④茶こしで濾しながら、器や型に流し冷蔵庫で冷やし固める。
- ⑤固まったら黒蜜をトッピングする。

無料法律相談・心配ごと相談

会場	いきいきサロンセンター あい愛 TEL 82-1170	坂井市役所 丸岡支所 TEL 68-5060	春江総合福祉センター (いちい荘) TEL 51-4545	坂井市社協本部 TEL 68-5070
2月	無料法律相談 3日(月) 澤本 昌 弁護士 心配ごと相談 17日(月)	無料法律相談 4日(火) 川上 賢正 弁護士 心配ごと相談 25日(火)	無料法律相談 19日(水) 佐藤 辰弥 弁護士 心配ごと相談 5日(水)	無料法律相談 27日(木) 朝日 宏明 弁護士 心配ごと相談 13日(木)
3月	無料法律相談 2日(月) 園山 達紀 弁護士 心配ごと相談 16日(月)	無料法律相談 10日(火) 前波 裕司 弁護士 心配ごと相談 24日(火)	無料法律相談 18日(水) 坪田 康男 弁護士 心配ごと相談 4日(水)	無料法律相談 26日(木) 岩佐 裕美 弁護士 心配ごと相談 12日(木)

結婚相談

会場	三国コミュニティセンター	いきいきプラザ霞の郷	春江中コミュニティセンター	坂井老人福祉センター
2月	9日(日)	3日(月)、17日(月)	6日(木)、20日(木) 1日(土)、15日(土)	6日(木)、20日(木)
3月	8日(日)、23日(月)	2日(月)、16日(月)	5日(木)、19日(木) 7日(土)、21日(土)	5日(木)、19日(木)

※春江中コミュニティセンターの土曜日については10:00～15:00の時間帯となります。

※坂井町での無料法律相談・心配ごと相談の会場は市社協本部、結婚相談は坂井老人福祉センターです。

無料法律相談…各会場、開催日1週間前から電話予約にて受付します。※先着9名まで

心配ごと相談…相談員は、身近な困りごとに対応します。

結婚相談…相談員は、婦人福祉協議会の方です。

各相談は、開催日の13:00～16:00です。無料法律相談は混雑が予想されますので、一人20分の相談時間とさせていただきます。
相談予約、お問い合わせは、市社協/各支部(下記)まで。

社会福祉法人 坂井市社会福祉協議会

●本部

〒919-0521 坂井市坂井町下新庄18-3-1

総務課 TEL 0776-68-5070 FAX 0776-67-2807

E-mail: sakaicityshakyo@lake.ocn.ne.jp

地域福祉課 TEL 67-0699 FAX 67-2807

坂井市坂井地域包括支援センター TEL 67-5000 FAX 67-2807

ケアプランセンター TEL 67-5180 FAX 67-2807

ホームヘルプステーション TEL 67-5152 FAX 67-2807

訪問入浴ステーション TEL 67-5181 FAX 67-2807

●みくに支部

〒913-0021 坂井市三国町楽円53-16-1(いきいきサロンセンターあい愛内)

TEL 82-1170 FAX 82-1593

いきいきサロンセンターあい愛 TEL 82-2020 FAX 82-1593

●まるおか支部

〒910-0242 坂井市丸岡町西里丸岡12-21-1(坂井市役所 丸岡支所内)

TEL 68-5060 FAX 67-2950

●はるえ支部

〒919-0412 坂井市春江町江留中10-15-1(春江総合福祉センター内)

TEL 51-4545 FAX 51-6269

●さかい支部

〒919-0521 坂井市坂井町下新庄18-3-1(本部内)

TEL 67-0699 FAX 67-2807

三国希望園

〒913-0031 坂井市三国町新保42-2-7

TEL 82-2365 FAX 82-2664

のぞみ

れんげキッズ(れんげ)

TEL 82-3440 FAX 82-2664

TEL 82-4440 FAX 82-2664

霞の郷デイサービスセンター

〒910-0224 坂井市丸岡町八ヶ郷21-7-1(いきいきプラザ霞の郷内)

TEL 68-5065 FAX 68-0067

坂井老人福祉センター

〒919-0521 坂井市坂井町下新庄19-1

TEL 67-0640